

しおんだより VOL.51



新年から全職員での月例の朝礼を再開しました

令和7年が始まりました。今年もどうぞよろしくお願いいたします。さて、コロナは私たちの生活様式や仕事の在り方を大きく変えてきました。当院でも、毎月1回、全職員が集まったの全体朝礼を行っていたのですが、それほど広くない会議室に多くの職員が集まることは、やはり、三密を避けるという観点からは難しいなど、中断していました。

この日は、リハビリ科の担当で、科長からコメントの発表が合った後、そのフィードバックがあり、出席者はペアになって感想を共有しました。

しかし、コロナが第5類感染症になり、マスク着用と手洗いの励行という感染対策が必要なことには変わりはありませんが、短時間であれば少し集まって何かを行うということは病院内であっても可能な状況になってきたと判断し、年が明けたのを契機に、再開したものです。

この朝礼では、院長の私からのお話、そして、10年勤続の方の表彰や新入職者の紹介などの後、当院職員で共有したい行動基準や考え方を定めているFAITHの項目を読み合わせし、医師を含めて全員で唱和して終わります。時間にして10分程度の朝礼ですが、やはり、職員全体の意識を合わせ、患者さんや地域の医療・看護・介護の方々に安心・安全と思っただけの医療を提供するためには、必要なことだな、と再確認しました。

当院では、マイナ保険証の活用を推進しています

マスコミでの報道を見ると、色々な課題が指摘されているマイナ保険証ですが、やはり、メリットが多いと感じることも多いです。

外来の患者さんで、他の医療機関を受診されている方に、どんな薬を飲んでいますか？とお聴きした時に、お薬手帳がなくても、マイナンバーカードがあれば、正確に知ることができます。それにより、お薬を重複して処方したり、併用してはいけない処方をしてしまうことを回避できます。

今年には自動車運転免許証との連携も始まるようです。暗証番号が無ければタダのカードですから、あまり心配しすぎずに、是非マイナ保険証の活用をお願いします。



最近では、薬局でも歯医者さんでもマイナンバーカードが使えるところが増えています。

人とのご縁とは、本当にありがたいものですね！

世間は狭い…と言われるかもしれませんが、本当にそう思います。え、ここでこの人に会うんだ！ということや、思わぬところで昔の人とのつながりに助けられる、ということは良くあります。

先日、大学の医局同窓会の新年会があったのですが、半分は義理ややかかいで(!) 参加した会に、後輩のドクターも来ておられました。ちょうど年末に、大阪急性期・総合医療センターの主任部長になられたと知ったところだったので、そのお祝いを直接申し上げることができました。

実は、数年前、産業医の講習で5日間、一緒に勉強したこともあり、その時も偶然ですね！と言っていたのですが、当院と日常業務でも関わりの深い、そして、私が研修医時代を過ごした病院の心臓血管外科に、部長として帰ってこられるとは、本当にご縁を感じました。今も、患者さんのご紹介などで御世話になっていますが、これからもより連携を深めていくきっかけになった新年会でした。(文責：狭間研至)



大阪急性期・総合医療センター心臓血管外科の主任部長になられた関谷直純先生は、大学の後輩で、軽音楽部で一緒にホーン隊でした。

しおんだより 第51号 発行日：令和7年1月15日

発行人：狭間研至 発行元：医療法人嘉健会 思温病院

☎557-0034 大阪市西成区松1-1-31 電話06-6657-3711 HP: www.shion-hp.or.jp